

久慈市林道橋梁長寿命化修繕計画 (個別施設計画)

計画期間

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 18 年 3 月 31 日

令和 2 年度策定
(令和 8 年 6 月改定)

岩 手 県 久 慈 市

1. 長寿命化修繕計画の基本的事項

久慈市が管理する林道橋梁は、令和7年12月末現在で30橋あり、今後、50年を経過した高齢化橋梁が急増する見通しです。これらの橋梁に対して、損傷が深刻化してはじめて大規模な修繕を実施する事後保全的な維持管理を継続した場合、維持管理費が非常に高くなり、適切な維持管理が困難になる恐れがあります。

そこで、「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進」（平成26年4月22日付け総財務第74号総務大臣通知）に基づき策定された「インフラ資産（建築物及び工作物）マネジメントに関する基本計画（平成28年3月）」並びに「林野庁インフラ長寿命化計画（行動計画）（平成26年8月19日）」を踏まえ、維持管理に当たっては予防保全型維持管理の考え方を導入し、橋梁の長寿命化によるコスト縮減と林業振興の推進に努めてまいります。

2. 対象施設

本計画の対象とする施設は、林道台帳に記載された橋梁（橋長4m以上、ボックスカルバート形式を除く）30橋とします。

3. 計画期間

計画期間は、令和8年度から令和17年度までの10年間を当初計画とします。「林道施設に係る個別施設計画策定のためのガイドライン」に基づき5年サイクルで定期点検の実施を行い、長寿命化計画の更新、計画的な修繕により橋梁の健全性及び安全性の向上を継続していきます。

4. 施設の優先度

点検結果による橋梁ごとの健全性の判定に基づいて、優先度を設定します。

5. 施設の状況等

本計画の策定に当たって実施した点検・診断により把握された施設ごとの状況については、別紙のとおりです。

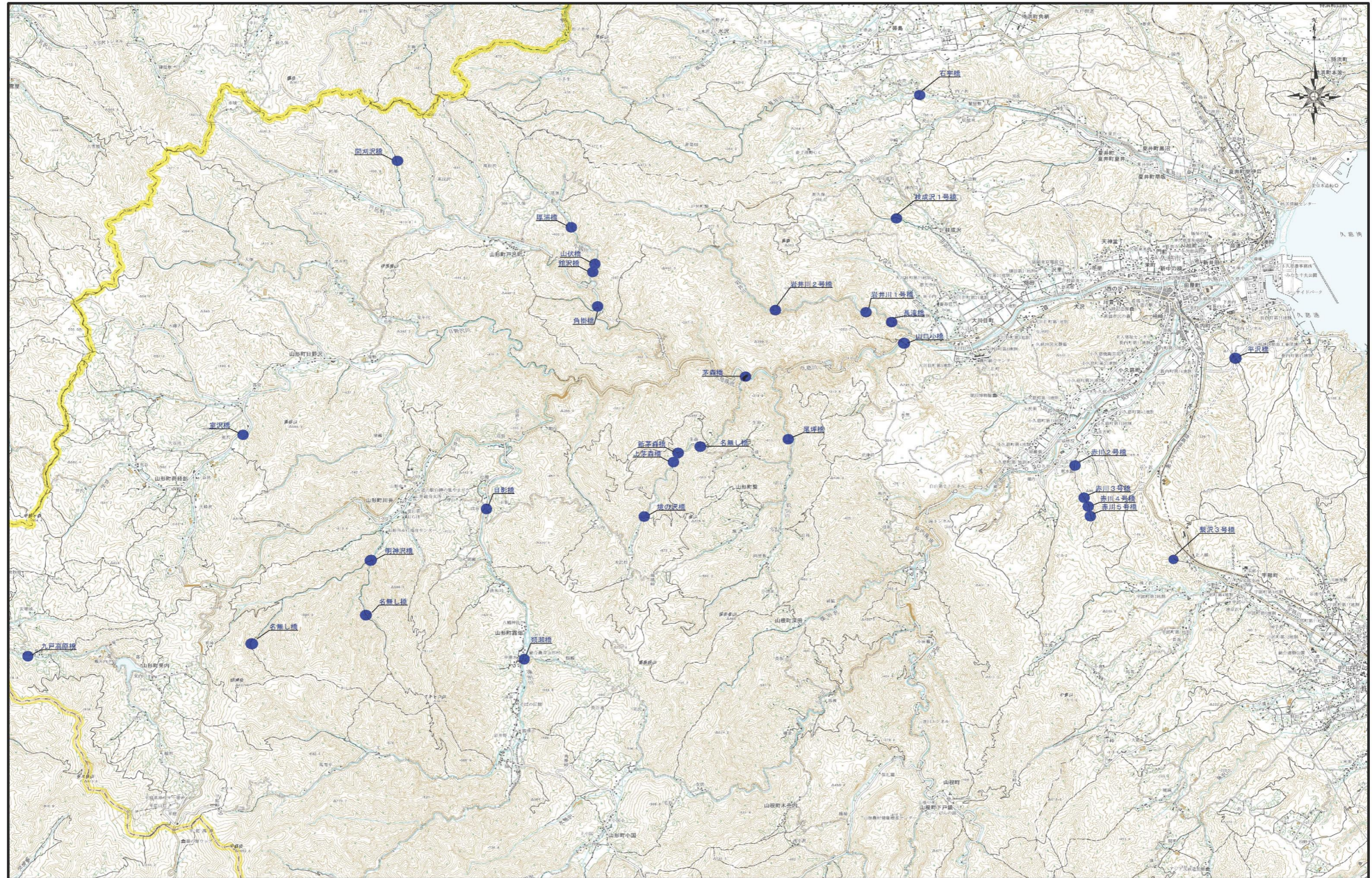
6. 対策内容と実施時期

上記「施設の優先度」を踏まえ、施設ごとに講じる対策の内容及び実施の時期について別紙のとおり計画します。

7. 対策費用

個別施設ごとの対策費用の概算については別紙のとおりです。なお、この金額は計画策定時点における概算額であり、具体の工事発注時における詳細な設計や社会情勢の変化などにより、金額に変動が生じる場合があります。

対象林道橋位置図



0.0 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 km
1:110000

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号 平25情使、第72-G1SMAP31783号)

個別施設計画一覧表(橋梁)

個別施設 整理番号	林道台帳 索引番号	路線名	林道種類 及び区分	橋梁名	所在地	起点から の距離 (km)	建設 年度	供用 年数	種別	型式	道路橋 示方書	橋格 (設計荷重)	橋下 条件	橋長 (m)	幅員 (m)	上部工型式	橋台工 型式	橋脚工 型式	海岸から の距離 (km)	施設の現況			計画内容				優先 度	措置記録					備考	
																				点検実施 年月日	判定区分	所見等	計画期間	内容		実施 予定時期		対策費用 (概算:百万円)	実施 年月日	内容		再判定実施 年月日		再判定区分
																								分類	概要(数量)					分類	概要(数量)			
	1	枝成沢線	自動車道2級	枝成沢1号橋	久慈市枝成沢町	0.2	不明	不明	RC橋	床版橋	不明	不明	谷地川	6.6	4.1	RC床版橋	重力式橋台	—	8.4	R7.11.20	II	主桁・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	2	石字線	自動車道2級	石字橋	久慈市夏井町梅久保	0.0	不明	不明	RC橋	RC桁橋	不明	不明	夏井川	13.0	4.0	RCT桁橋	重力式橋台	—	8.7	R7.11.25	III	主桁うき・床版鉄筋露出	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R15・R17	26.7	低						
	4	赤川線	自動車道2級	赤川2号橋	久慈市小久慈町上日陸	0.4	不明	不明	RC橋	RC桁橋	不明	不明	赤川	7.0	4.0	RCT桁橋	重力式橋台	—	5.8	R7.11.21	III	主桁・横桁鉄筋露出	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R13・R17	13.8	低						
	4	赤川線	自動車道2級	赤川3号橋	久慈市小久慈町上日陸	1.2	不明	不明	RC橋	床版橋	不明	不明	赤川	5.0	4.0	RC床版橋	重力式橋台	—	6.1	R7.11.20	II	主桁・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	4	赤川線	自動車道2級	赤川4号橋	久慈市小久慈町上日陸	1.5	不明	不明	RC橋	床版橋	不明	不明	赤川	5.0	4.0	RC床版橋	重力式橋台	—	6.2	R7.11.20	III	主桁鉄筋露出	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R13・R17	12.9	低						
	4	赤川線	自動車道2級	赤川5号橋	久慈市小久慈町上日陸	1.9	不明	不明	RC橋	RC桁橋	不明	不明	赤川	7.0	4.0	RCT桁橋	重力式橋台	—	6.4	R7.11.20	III	主桁・床版鉄筋露出	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R16・R17	14.4	低						
	6	つなぎ沢線	自動車道2級	紫沢3号橋	久慈市宇都町北越	0.6	不明	不明	RC橋	床版橋	不明	不明	つなぎ沢川	5.1	4.1	RC床版橋	重力式橋台	—	6.0	R7.11.20	III	主桁鉄筋露出	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R14・R17	13.1	低						
	12	岩井川線	自動車道2級	長滝橋	久慈市大川目町山口	0.6	1976	44	鋼橋	鋼桁橋	不明	不明	岩井川	25.8	5.0	鋼H桁橋	重力式橋台	壁式橋脚	9.0	R7.12.15	III	鋼部材腐食	R8~R17	補修・点検	鋼部材塗替塗装	R7・R9・R17	85.5	低						
	12	岩井川線	自動車道2級	岩井川1号橋	久慈市大川目町山口	1.5	1978	42	PC橋	床版橋	不明	不明	岩井川	13.6	5.0	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	9.3	R7.11.21	II	主桁・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	12	岩井川線	自動車道2級	岩井川2号橋	久慈市大川目町山口	4.0	1981	39	PC橋	床版橋	不明	不明	岩井川	13.1	5.0	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	11.3	R7.11.21	II	主桁・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	25	平沢線	自動車道2級	平沢橋	久慈市長内町平沢	0.6	不明	不明	PC橋	床版橋	不明	不明	市道	21.8	5.2	PCアレン中空床版橋	逆T式橋台	—	1.5	R7.12.3	II	床版・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	39	薫の巣線	自動車道2級	山口小橋	久慈市大川目町	0.0	1998	22	PC橋	床版橋	不明	不明	久慈川	47.0	3.3	PCアレン中空床版橋	逆T式橋台	小判型橋脚	8.5	R7.12.15	II	支保ゴム劣化・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	1(旧:山形村)	紫1号線	自動車道1級	日影橋	久慈市山形町川井	0.0	1984	36	鋼橋	鋼桁橋	S55	一等橋(TL-20)	遠別川	35.0	6.2	鋼H桁橋	逆T式橋台	—	18.5	R7.12.2	III	胸壁ひびわれ・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	主桁工のひびわれ補修工・伸縮装置取替	R7・R10・R17	68.5	高						
	3(旧:山形村)	矢野沢線	自動車道2級	山伏橋	久慈市山形町戸呂	0.5	1968	52	RC橋	RC桁橋	不明	不明	小国川	10.1	4.2	RCT桁橋	重力式橋台	—	14.5	R7.11.27	II	主桁ひびわれ・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						
	3(旧:山形村)	矢野沢線	自動車道2級	館沢橋	久慈市山形町戸呂	0.4	1969	51	RC橋	RC桁橋	不明	不明	小国川	10.1	4.2	RCT桁橋	重力式橋台	—	14.5	R7.11.27	III	主桁うき・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R8・R17	28.0	中						
	3(旧:山形村)	矢野沢線	自動車道2級	厚浦橋	久慈市山形町戸呂	2.0	1970	50	RC橋	床版橋	不明	不明	小国川	6.5	4.5	RC床版橋	重力式橋台	—	16.0	R7.11.27	III	主桁鉄筋露出・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R9・R17	27.6	中						
	4(旧:山形村)	紫2号線	自動車道2級	尾坪橋	久慈市山形町紫	6.3	1998	22	PC橋	床版橋	H8	B活荷重	沢山川	16.9	7.4	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	11.5	R7.12.1	II	堅壁・舗装ひびわれ	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						
	5(旧:山形村)	室沢線	自動車道2級	室沢橋	久慈市山形町荷軽部	0.0	1979	41	PC橋	床版橋	不明	不明	日野沢川	13.5	5.0	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	23.7	R7.11.27	II	主桁うき・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R14・R17	16.4	高						
	8(旧:山形村)	岡沢線	自動車道2級	類瀬橋	久慈市山形町霧畑	5.8	1977	43	鋼橋	鋼桁橋	S47	一等橋(TL-20)	遠別川	20.6	5.0	鋼H桁橋	重力式橋台	—	19.0	R7.11.25	III	主桁と胸壁の接触	R8~R17	補修・点検	主桁ガス切断・伸縮装置取替	R7・R8・R17	48.8	高						
	9(旧:山形村)	間刈沢線	自動車道2級	間刈沢橋	久慈市山形町戸呂	0.6	1970	50	RC橋	床版橋	不明	不明	間刈沢	6.5	4.5	RC床版橋	重力式橋台	—	19.5	R7.11.27	III	主桁鉄筋露出・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	断面修復・伸縮装置取替	R7・R11・R17	13.6	中						
	12(旧:山形村)	角掛線	自動車道2級	角掛橋	久慈市山形町戸呂	0.0	不明	不明	PC橋	床版橋	不明	不明	戸呂町川	15.2	6.2	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	15.3	R7.12.1	III	床版・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	15(旧:山形村)	茅森線	自動車道2級	境の沢橋	久慈市山形町紫	5.0	2000	20	PC橋	床版橋	不明	不明	茅森川	8.9	6.2	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	15.0	R7.11.21	II	主桁ひびわれ・伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						
	15(旧:山形村)	茅森線	自動車道2級	新茅森橋	久慈市山形町紫	2.8	2006	14	PC橋	床版橋	H14	A活荷重	茅森川	14.2	6.2	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	14.0	R7.11.21	II	舗装ひびわれ	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						
	15(旧:山形村)	茅森線	自動車道2級	上茅森橋	久慈市山形町紫	3.2	2007	13	PC橋	床版橋	H14	A活荷重	茅森川	14.2	6.2	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	14.2	R7.11.21	II	舗装ひびわれ	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						
	15(旧:山形村)	茅森線	自動車道2級	茅森橋	久慈市山形町紫	0.0	1961	59	RC橋	RC桁橋	不明	不明	久慈川	40.1	4.1	RCT桁橋	重力式橋台	小判型橋脚	12.1	R7.11.25	III	床版鉄筋露出・胸壁欠損	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	17(旧:山形村)	明神沢線	自動車道2級	明神沢橋	久慈市山形町川井	0.0	不明	不明	PC橋	床版橋	不明	不明	明神沢	14.6	5.0	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	21.3	R7.11.25	III	主桁・伸縮装置の漏水	R8~R17	補修・点検	防護柵・伸縮装置取替	R7・R11・R17	30.9	低						
	17(旧:山形村)	明神沢線	自動車道2級	無名橋	久慈市山形町川井	2.4	不明	不明	RC橋	床版橋	不明	不明	明神沢	4.0	4.4	RC床版橋	重力式橋台	—	23.3	R7.11.25	III	伸縮装置の漏水	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	18(旧:山形村)	身沢線	自動車道2級	無名橋	久慈市山形町川井	0.7	不明	不明	RC橋・鋼橋	縦立橋・鋼桁橋	不明	不明	身沢	6.4	3.8	RC縦立橋・鋼H桁橋	重力式橋台	—	21.5	R7.11.25	II	主桁鉄筋露出・鋼部材腐食	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	19(旧:山形村)	大城線	自動車道2級	無名橋	久慈市山形町紫	0.0	不明	不明	PC橋	床版橋	不明	不明	茅森川	10.6	5.2	PCアレン中空床版橋	重力式橋台	—	13.5	R7.11.21	II	主桁鉄筋露出	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	低						
	23(旧:山形村)	九戸高原線	自動車道1級	九戸高原橋	久慈市山形町荷軽部	10.1	2001	19	PC橋	床版橋	H8	A活荷重	瀬月内川	12.6	8.2	PCアレン中空床版橋	逆T式橋台	—	29.0	R7.11.27	II	舗装ひびわれ	R8~R17	点検	—	R12・R17	0.8	中						

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	1	施設管理者	久慈市
路線名	枝成沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	枝成沢1号橋
施設の所在地	久慈市枝成沢町	起点からの距離	0.2km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	谷地川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.6m		幅員(車道幅員)	4.1m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	8.4km		
施設の目的利用実態等	林道枝成沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月20日				
	調査結果	主桁下面に漏水・遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、橋台堅壁部にひびわれ、護岸に流水による欠損が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、下部工の断面修復及びひびわれ補修工、護岸の改築。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	19.8百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	2	施設管理者	久慈市
路線名	石宇線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	石宇橋
施設の所在地	久慈市夏井町梅久保	起点からの距離	0.0km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	夏井川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	13.0m		幅員(車道幅員)	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	8.7km		
施設の目的利用実態等	林道石宇線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	主桁にうき、横桁にひびわれ、床版に広範囲な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸に流水による洗堀、防護柵支柱基部に亀裂が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀、車両接触				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁・横桁・床版の断面修復及びひびわれ補修工、伸縮装置取替工、防護柵取替工、護岸背面の復旧工。				
	実施予定時期	令和15年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	26.7百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4			26.7		0.4
対策の内容・実施時期					定期点検			補修		定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	4	施設管理者	久慈市
路線名	赤川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	赤川2号橋
施設の所在地	久慈市小久慈町上日陰	起点からの距離	0.4km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	赤川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	7.0m		幅員(車道幅員)	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	5.8km		
施設の目的利用実態等	林道赤川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	主桁に部分的な鉄筋露出やひびわれ、横桁に部分的な鉄筋露出、床版にひびわれ、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、コンクリート舗装面に全体的な窪みが確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁・横桁・床版の断面修復及びひびわれ補修工、舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和13年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	13.8百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4	13.8				0.4
対策の内容・実施時期					定期点検	補修				定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	4	施設管理者	久慈市
路線名	赤川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	赤川3号橋
施設の所在地	久慈市小久慈町上日陰	起点からの距離	1.2km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	赤川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	5.0m		幅員(車道幅員)	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	6.1km		
施設の目的利用実態等	林道赤川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月20日				
	調査結果	主桁の漏水・遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸に移動による橋台と護岸の隙間が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、橋台と護岸の隙間の閉塞。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	10.9百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	4	施設管理者	久慈市
路線名	赤川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	赤川4号橋
施設の所在地	久慈市小久慈町上日陰	起点からの距離	1.5km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	赤川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	5.0m		幅員(車道幅員)	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	6.2km		
施設の目的利用実態等	林道赤川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月20日				
	調査結果	主桁に広範囲な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸に流水による洗堀や移動による橋台と護岸の隙間が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、伸縮装置取替工、護岸背面の復旧工、橋台と護岸の隙間の閉塞。				
	実施予定時期	令和13年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	12.9百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4	12.9				0.4
対策の内容・実施時期					定期点検	補修				定期点検

備考										
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。										

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	4	施設管理者	久慈市
路線名	赤川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	赤川5号橋
施設の所在地	久慈市小久慈町上日陰	起点からの距離	1.9km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	赤川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.95m		幅員(車道幅員)	4.0m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	6.4km		
施設の目的利用実態等	林道赤川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月20日				
	調査結果	主桁に部分的な鉄筋露出やつき、横桁に漏水・遊離石灰やつき、床版に部分的な鉄筋露出やつき、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸に移動による橋台と護岸の隙間、排水管からの漏水が確認され、前回点検時よりも損傷が拡大している。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁・床版の断面修復工、舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、橋台と護岸の隙間の閉塞。				
	実施予定時期	令和16年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	14.4百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4				14.4	0.4
対策の内容・実施時期					定期点検				補修	定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	6	施設管理者	久慈市
路線名	つなぎ沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	繋沢3号橋
施設の所在地	久慈市宇部町北越	起点からの距離	0.6km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	つなぎ沢川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	5.07m		幅員(車道幅員)	4.1m(3.7m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	6.0km		
施設の目的利用実態等	林道つなぎ沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月20日				
	調査結果	主桁に広範囲な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、豎壁部にひびわれが確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、伸縮装置取替工、護岸背面の復旧工。				
	実施予定時期	令和14年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	13.1百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4		13.1			0.4
対策の内容・実施時期					定期点検		補修			定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	12	施設管理者	久慈市
路線名	岩井川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	長滝橋
施設の所在地	久慈市大川目町山口	起点からの距離	0.6km	建設年度	1976年
供用年数	44年	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	岩井川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	25.82m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	H形鋼	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	壁式橋脚		海岸からの距離	9.0km		
施設の目的利用実態等	林道岩井川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月15日				
	調査結果	主桁・横桁・支承・伸縮装置・排水管の鋼材表面に著しい膨張と防食機能の劣化、床版に部分的な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、防護柵支柱基部に板厚減少が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、車両接触				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁・横桁・支承の塗替塗装工、排水管・伸縮装置・防護柵の取替工、床版・下部工の断面修復工。				
	実施予定時期	令和9年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	85.5百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)		85.5			0.4					0.4
対策の内容・実施時期		補修			定期点検					定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	12	施設管理者	久慈市
路線名	岩井川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	岩井川1号橋
施設の所在地	久慈市大川目町山口	起点からの距離	1.5km	建設年度	1978年
供用年数	42年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	岩井川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	13.6m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^フ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	9.3km		
施設の目的利用実態等	林道岩井川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	主桁の間詰コンクリート部分に漏水・遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	18.1百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	12	施設管理者	久慈市
路線名	岩井川線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	岩井川2号橋
施設の所在地	久慈市大川目町山口	起点からの距離	4.0km	建設年度	1981年
供用年数	39年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	岩井川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	13.05m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^フ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	11.3km		
施設の目的利用実態等	林道岩井川線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	主桁の間詰コンクリート部分に漏水・遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	16.9百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	25	施設管理者	久慈市
路線名	平沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	平沢橋
施設の所在地	久慈市長内町平沢	起点からの距離	0.6km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	市道

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	21.75m		幅員(車道幅員)	5.2m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^フ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	有	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	1.5km		
施設の目的利用実態等	林道平沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月3日				
	調査結果	床版の間詰コンクリート部分に漏水・遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、落橋防止装置のボルト及びナットや排水管に腐食と防食機能の劣化が確認された。橋面の土砂堆積や凹凸、防護柵のボルトのゆるみは、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、排水管の塗替塗装工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	16.2百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	39	施設管理者	久慈市
路線名	鳶の巣線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	山口小橋
施設の所在地	久慈市大川目町	起点からの距離	0.0km	建設年度	1998年
供用年数	22年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	久慈川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	47.0m		幅員(車道幅員)	3.3m(2.5m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^フ レ ^ン 中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	小判型橋脚		海岸からの距離	8.5km		
施設の目的利用実態等	林道鳶の巣線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月15日				
	調査結果	橋台部に伸縮装置からの漏水跡、支承ゴムに表面的なひびわれが確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	支承ゴムの表面被覆工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	13.8百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	1(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	繫1号線	林道種類及び区分	自動車道1級	橋梁名	日影橋
施設の所在地	久慈市山形町川井	起点からの距離	0.0km	建設年度	1984年
供用年数	36年	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	昭和55年	橋格(設計荷重)	一等橋(TL-20)	橋下条件	遠別川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	35.0m		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	I桁	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	18.5km		
施設の目的利用実態等	林道繫1号線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月2日				
	調査結果	橋台部に伸縮装置からの漏水跡、胸壁に格子状のひびわれ、支承アンカーボルト・防護柵の腐食と防食機能の劣化、舗装に幅5mm以上のひびわれが確認され、前回点検時よりも損傷が拡大している。支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、支承のアンカーボルト・ナットの補修工、下部工のひびわれ補修工、防護柵取替工等による補修。				
	実施予定時期	令和11年度				
	施設の優先度	高	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されており、水道管が添架されているため。			
	対策費用(概算)	68.5百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)				68.5	0.4					0.4
対策の内容・実施時期				補修	定期点検					定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	3(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	矢野沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	山伏橋
施設の所在地	久慈市山形町戸呂	起点からの距離	0.5km	建設年度	1968年
供用年数	52年	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	小国川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	10.05m		幅員(車道幅員)	4.2m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	14.5km		
施設の目的利用実態等	林道矢野沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	主桁に部分的なうきや鉄筋露出、地覆に部分的な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	11.2百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	3(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	矢野沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	館沢橋
施設の所在地	久慈市山形町戸呂	起点からの距離	0.4km	建設年度	1969年
供用年数	51年	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	小国川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	10.05m		幅員(車道幅員)	4.2m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	14.5km		
施設の目的利用実態等	林道矢野沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	主桁に広範囲によるうきや鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、防護柵のビーム及び取付金具の損傷が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、車両接触				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、伸縮装置取替工、防護柵取替工。				
	実施予定時期	令和8年度				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	28.0百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)	28.0				0.4					0.4
対策の内容・実施時期	補修				定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	3(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	矢野沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	厚浦橋
施設の所在地	久慈市山形町戸呂	起点からの距離	2.0km	建設年度	1970年
供用年数	50年	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	小国川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.5m		幅員(車道幅員)	4.45m(3.65m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	16.0km		
施設の目的利用実態等	林道矢野沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	主桁に広範囲による鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸に流水による洗堀、防護柵支柱基部のうきが確認された。橋面の土砂堆積や凹凸は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、車両接触、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁及び防護柵支柱基部の断面修復工、伸縮装置取替工、護岸背面の復旧工。				
	実施予定時期	令和9年度				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	27.6百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)		27.6			0.4					0.4
対策の内容・実施時期		補修			定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	4(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	繋2号線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	尾坪橋
施設の所在地	久慈市山形町繋	起点からの距離	6.3km	建設年度	1998年
供用年数	22年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	平成8年	橋格(設計荷重)	B活荷重	橋下条件	沢山川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	16.9m		幅員(車道幅員)	7.4m(6.2m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^{フレテン} 中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	11.5km		
施設の目的利用実態等	林道繋2号線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月1日				
	調査結果	縦壁部のひびわれ、舗装に幅5mm以上のひびわれが確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、下部工のひびわれ補修工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	3.6百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	5(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	室沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	室沢橋
施設の所在地	久慈市山形町荷軽部	起点からの距離	0.0km	建設年度	1979年
供用年数	41年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	日野沢川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	13.5m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^フ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	23.7km		
施設の目的利用実態等	林道室沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	主桁側面に部分的なうきや間詰めコンクリートの遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡が確認された。橋面の凹凸や排水管の部分的な欠損は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和14年度				
	施設の優先度	高	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されており、水道管が添架されているため。			
	対策費用(概算)	16.4百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4		16.4			0.4
対策の内容・実施時期					定期点検		補修			定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	8(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	岡沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	類瀬橋
施設の所在地	久慈市山形町霜畑	起点からの距離	5.8km	建設年度	1977年
供用年数	43年	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	昭和47年	橋格(設計荷重)	一等橋(TL-20)	橋下条件	遠別川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	20.6m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	H形鋼	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	19.0km		
施設の目的利用実態等	林道岡沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	主桁と胸壁の接触による遊間の異常、主桁・横桁・支承・伸縮装置・排水管の腐食と防食機能の劣化、沓座モルタルの損傷、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、胸壁及び縦壁部にうきが確認された。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁ガス切断工、支承の塗替塗装及び沓座モルタル補修工、伸縮装置取替工、下部工の断面修復工。				
	実施予定時期	令和8年度				
	施設の優先度	高	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されており、水道管が添架されているため。			
	対策費用(概算)	48.8百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)	48.8				0.4					0.4
対策の内容・実施時期	補修				定期点検					定期点検

備 考										
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。										

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	9(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	間刈沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	間刈沢橋
施設の所在地	久慈市山形町戸呂	起点からの距離	0.6km	建設年度	1970年
供用年数	50年	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	間刈沢

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.5m		幅員(車道幅員)	4.45m(3.65m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	19.5km		
施設の目的利用実態等	林道間刈沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	主桁に広範囲による鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、地覆に部分的な鉄筋露出が確認された。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の断面修復工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和10年度				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	13.6百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)			13.6		0.4					0.4
対策の内容・実施時期			補修		定期点検					定期点検

備考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	12(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	角掛線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	角掛橋
施設の所在地	久慈市山形町戸呂	起点からの距離	0.0km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	戸呂町川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	15.2m		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ⁷ プレテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式・重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	15.3km		
施設の目的利用実態等	林道角掛線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年12月1日				
	調査結果	床版の間詰コンクリート部分に漏水・遊離石灰(つらら状)、張出床版に部分的な剥離が確認され、前回点検時よりも損傷が拡大している。また、橋台部に伸縮装置からの漏水跡が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	23.8百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	15(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	茅森線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	境の沢橋
施設の所在地	久慈市山形町繋	起点からの距離	5.0km	建設年度	2000年
供用年数	20年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	茅森川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	8.9m		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ¹ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	15.0km		
施設の目的利用実態等	林道茅森線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	主桁のひびわれ、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、豎壁部のひびわれ、舗装に幅5mm以上のひびわれが確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、下部工のひびわれ補修工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	11.2百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	15(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	茅森線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	新茅森橋
施設の所在地	久慈市山形町繋	起点からの距離	2.8km	建設年度	2006年
供用年数	14年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	平成14年	橋格(設計荷重)	A活荷重	橋下条件	茅森川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	14.15m		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ⁷ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	14.0km		
施設の目的利用実態等	林道茅森線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	舗装に幅5mm以上のひびわれが確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	2.4百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	15(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	茅森線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	上茅森橋
施設の所在地	久慈市山形町繋	起点からの距離	3.2km	建設年度	2007年
供用年数	13年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	平成14年	橋格(設計荷重)	A活荷重	橋下条件	茅森川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	14.15m		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ⁷ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	14.2km		
施設の目的利用実態等	林道茅森線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	舗装に幅5mm以上のひびわれが確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	2.4百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	15(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	茅森線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	茅森橋
施設の所在地	久慈市山形町繋	起点からの距離	0.0km	建設年度	1961年
供用年数	59年	種別	RC橋	型式	RC桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	久慈川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	40.05m		幅員(車道幅員)	4.1m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	小判型橋脚		海岸からの距離	12.1km		
施設の目的利用実態等	林道茅森線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。 通行止め規制を実施。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	主桁に部分的なうき、床版に部分的な鉄筋露出及び広範囲による漏水、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、胸壁の欠損、堅壁部のひびわれ、橋台背面・護岸に流水による欠損や洗堀が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁・床版の断面修復工、舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、防護柵取替工、下部工の胸壁打替・断面修復及びひびわれ補修工、護岸背面の復旧工、護岸の改築。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、通行止め規制を実施しているため。			
	対策費用(概算)	79.0百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	17(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	明神沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	明神沢橋
施設の所在地	久慈市山形町川井	起点からの距離	0km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	明神沢

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	14.6m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ⁷ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	21.3km		
施設の目的利用実態等	林道明神沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	主桁の間詰めコンクリート部分に遊離石灰、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、防護柵支柱基部の板厚減少が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工、伸縮装置取替工、防護柵取替工。				
	実施予定時期	令和10年度				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	30.9百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)			30.9	30.9	0.4					0.4
対策の内容・実施時期			補修	補修	定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	17(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	明神沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋
施設の所在地	久慈市山形町川井	起点からの距離	2.4km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	明神沢

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.0m		幅員(車道幅員)	4.4m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	23.3km		
施設の目的利用実態等	林道明神沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。 通行止め規制を実施。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	橋台部に伸縮装置からの漏水跡、豎壁及び護岸部に流水による欠損が確認され、前回点検時よりも損傷が拡大している。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅲ (早期措置段階)	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	伸縮装置取替工、下部工及び護岸の断面修復工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、通行止め規制を実施しているため。			
	対策費用(概算)	17.2百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	18(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	身沢線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋
施設の所在地	久慈市山形町川井	起点からの距離	0.7km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	RC橋・鋼橋	型式	組立橋・鋼桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	身沢

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.4m		幅員(車道幅員)	3.8m(3.5m)
	施設の構造等	上部工型式	RC組立橋・鋼桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	H形鋼	塗装使用の有無	有
		支承形式	ゴム・鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	21.5km		
施設の目的利用実態等	林道身沢線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月25日				
	調査結果	主桁の鋼部材に腐食及び防食機能の劣化、主桁のコンクリート部材に部分的な鉄筋露出、橋台部に伸縮装置からの漏水跡、護岸部に流水による欠損が確認された。橋面の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化、洗堀				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁の塗替塗装及び断面修復工、伸縮装置取替工、護岸の断面修復工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	12.4百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	19(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	大城線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	無名橋
施設の所在地	久慈市山形町繫	起点からの距離	0.0km	建設年度	不明
供用年数	不明	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	茅森川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	10.6m		幅員(車道幅員)	5.2m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ⁷ レテン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	13.5km		
施設の目的利用実態等	林道大城線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月21日				
	調査結果	主桁に部分的な鉄筋露出、伸縮装置後打ちコンクリートに部分的な鉄筋露出が確認された。橋面及び支承部の土砂堆積は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	主桁及び伸縮装置の断面修復工。				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	低	(優先度の考え方) 森林施業のための道路であり、市民生活への直接的な影響は限定的であるため。			
	対策費用(概算)	2.1百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号		林道台帳索引番号番号	23(旧:山形村)	施設管理者	久慈市
路線名	九戸高原線	林道種類及び区分	自動車道1級	橋梁名	九戸高原橋
施設の所在地	久慈市山形町荷軽部	起点からの距離	10.1km	建設年度	2001年
供用年数	19年	種別	PC橋	型式	床版橋
道路橋示方書	平成8年	橋格(設計荷重)	A活荷重	橋下条件	瀬月内川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	12.55m		幅員(車道幅員)	8.2m(7.0m)
	施設の構造等	上部工型式	PC ^レ テン中空床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	29.0km		
施設の目的利用実態等	林道九戸高原線の利用区域には、森林が多く存在することから、当該施設は森林組合等の林業関係者により利用されている。また、当該林道は生活道路としての機能も有しており、地元住民の利用もみられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和7年11月27日				
	調査結果	舗装に幅5mm以上のひびわれが確認された。橋面の土砂堆積や護岸天端コンクリートの再設置は、維持管理により改善することが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和8年度～令和17年度				
	内容	舗装打替及び防水工				
	実施予定時期	令和17年度以降				
	施設の優先度	中	(優先度の考え方) 森林施業や生活道路としても利用されているため。			
	対策費用(概算)	2.9百万円				
管理方法	直営					

	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年	令和17年
対策費用(百万円)					0.4					0.4
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考
補修を実施する際は、前年度に別途、測量設計費用などが発生する可能性がある。